

第3回 小児がん患者・家族 および子育て世代のがん患者・ 家族への支援を 考える

小児がんの患者さんとその家族をサポートすること。
若いがんの患者さんの家族、特にお子さん達をサポートすること。
この二つを主なテーマに私達は2008年4月から活動して来ました。
今回、その研究成果の一部を発表します。
皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



日時

2011年12月23日(金) 祝日
12時30分～16時30分
(開場:12時00分)

会場

聖路加国際病院 本館2階 トイスラーホール
(〒104-8560 東京都中央区明石町9番1号)

無料

※事前申込なしの自由参加です。尚、定員は150名です。
※お子様の参加は可能です。
※託児所はありません。

プログラム

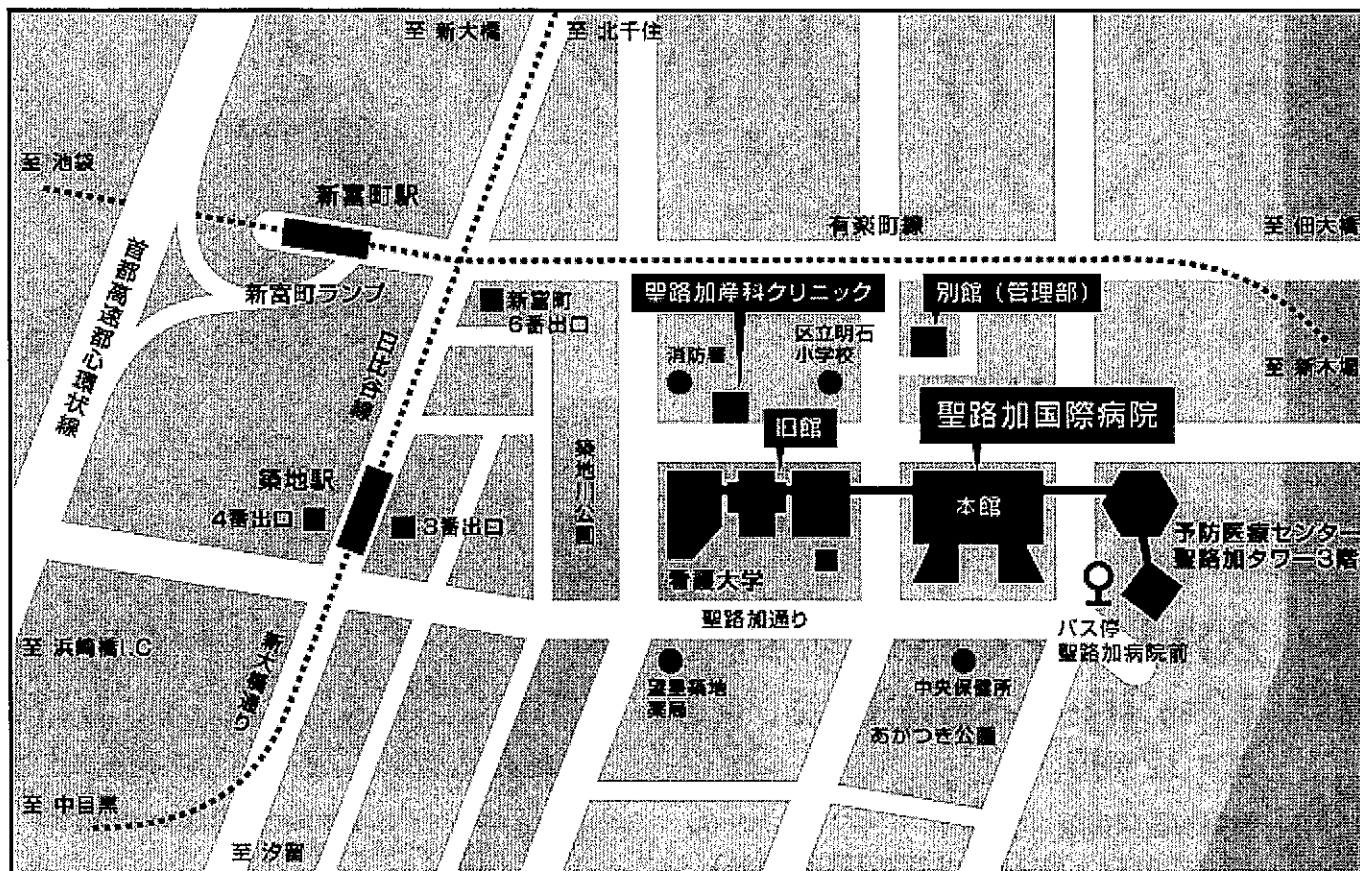
- | | |
|--|---|
| <p>1 若いがん患者の子どもたちのケア
座長：細谷 亮太
(聖路加国際病院 副院長)
中村 清吾
(昭和大学医学部外科学講座乳腺外科部門 教授)</p> <p>12:30～14:10</p> | <ol style="list-style-type: none">1) 大沢 かおり (東京共済病院 がん相談支援センター 医療ソーシャルワーカー) 患者へのアンケート調査2) 小林 真理子 (放送大学教養学部 准教授) 子どもを持つがん患者グループでの語りの分析3) 大野 真司 (九州がんセンター 乳腺科 部長) 治らなくなった親を子どもたちはどうみとるか4) 井上 実穂 (四国がんセンター 臨床心理士) チャイルドケアプロジェクトを立ち上げて5) 小澤 美和 (聖路加国際病院 小児科 医長) がんの親をもつ子供たちへのケア：CLSの働き6) 討論 |
| <p>2 小児がん経験者のサポート
座長：真部 淳
(聖路加国際病院 小児科 医長)
小田 慈
(岡山大学大学院保健学研究科 教授)</p> <p>14:30～16:30</p> | <ol style="list-style-type: none">1) 武井 優子 (早稲田大学大学院人間科学研究科) 治療終了後の精神的サポート2) 石田 也寸志 (聖ルカ・ライフサイエンス研究所 医学リサーチ主任) 就労支援について3) 樋口 明子 (がんの子供を守る会 ソーシャルワーカー) 自立への道：インタビュー調査4) 西田 知佳子 (聖路加国際病院 コメディカル部長 ソーシャルワーカー) 社会資源の活用5) 小澤 美和 (聖路加国際病院 小児科 医長) きょうだいの視点からの考察6) 細谷 亮太 (聖路加国際病院 副院長) 新しい取り組み：小児のためのホスピス7) 討論とまとめ |

参加に対するお問い合わせ先

聖路加国際病院 教育・研究センター 研究管理部

電話 03-5550-2423 E-mail: listnerkenkyu@luke.or.jp

アクセスマップ



地下鉄にてご来院される場合

東京メトロ 日比谷線 築地駅下車 (③、④番出口 ※エレベータは②番出口)、徒歩7分
 東京メトロ 有楽町線 新富町駅下車 (⑥番出口 ※エレベータは①番出口)、徒歩8分

バスにてご来院される場合

東15番—東京駅 八重州口 深川車庫行 聖路加病院前下車